

# 美しい医療を考える会

第3号

2024.1.1 発行

京都耳鼻咽喉  
手術医院



## SNSで情報配信中

Instagram



@kyotoentsurgicenter



X



@tv83VO2mp6Mo8VF



Facebook



@kyoto3387



本院 〒610-0355 京都府京田辺市山手西2-2-3 日東西ビル 2F-3F

TEL : 0774-64-0789 FAX : 0774-64-0872

京都駅前院 〒601-8017 京都市南区東九条北島丸町3-5

TEL : 075-682-6060 FAX : 075-682-6061

<https://www.kyoto3387.jp>

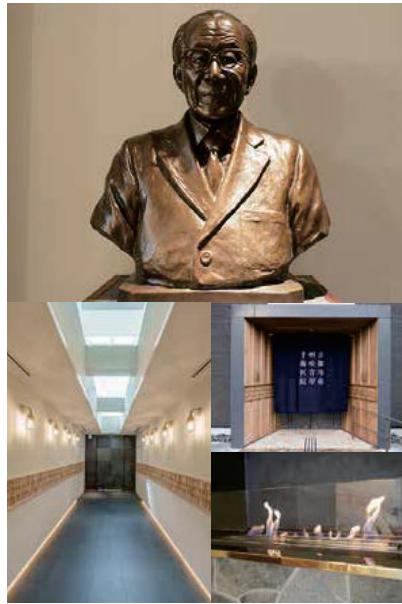
マニラ院 (Isshiki Memorial Voice Center Manila)

2217B Centuria Medical Makati, Kalayaan Ave. Corner Salamanca, Makati,

1210 Metro Manila, Philippines

Phone +639176375588

医療法人顕夢会  
京都耳鼻咽喉音声手術医院



# 2023年手術実績

手術名	手術件数
鼓室形成術	79
アブミ骨手術	3
その他	5

手術名	手術件数
ESS	304
ズブコン	646
デビ	290
後鼻神経切斷術	487
外鼻形成術	6

手術名	手術件数
甲状腺軟骨形成術Ⅰ型	6
甲状腺軟骨形成術Ⅱ型	40
甲状腺軟骨形成術Ⅲ型	3
甲状腺軟骨形成術Ⅳ型	61
披裂軟骨内転術	2
ラリィンゴ	10
その他	14

京都駅前完開完

2023年4月



## 新年のご挨拶

京都耳鼻咽喉音聲手術醫院 院長 賀之  
一

2023年はコロナが5類となり、海外の旅行者もコロナ前と同程度に来られるようになりました。特に京都の混雑ぶりは大変なもので、コロナ前との閑散とした時期のこと、が夢だったのかを感じるくらいです。

昨年は、先生方からの患者様のご紹介も以前より増え、おかげさまで総手術件数は600件弱と過去最高の件数となりました。4月からは京都駅前も開院し、新たな挑戦の年になりました。

耳鼻咽喉科の開業医についての将来の見通しは、以下のような特定の要因に影響される可能性があります。

1. 特化した医療ニーズ  
耳鼻咽喉科は特定の疾患や条件に特化しており、これらの疾患を持つ患者のニーズは継続的です。アレルギー、いや年齢関連の聴覚障害など、特定の疾患の増加は、耳鼻咽喉科の開業医への需要を高める可能性があります。
2. 高齢化社会の影響  
日本の人口が高齢化しているため、聴覚障害やバランス障害などの高齢者に多い問題が増えることが予想されます。これにより、耳鼻咽喉科の開業医への需要が高まるかもしれません。
3. 技術革新と治療法  
医療技術の進歩により、耳鼻咽喉科の治療法も進化しています。例えば、最小侵襲手術や新しい聴覚補助技術

一方で、5年余りにわたつて当院で診療、手術をしてただいていた東家完先生が9月末で退職され、大きく戦ダウソしました。ただ2024年は新たなドクターやフ、ツシュな看護師、受付スタッフが入職する予定であり、新たな風が吹きつつあります。組織の運営について完成形いうものではなく、常に変化があるものであり、その変化を厭わずに受け入れ、新たに体制を整えてゆきたいと思います。世の中を見れば、昨年は個人的には何と言つても、C a t GPTの普及が最もインパクトがある出来事でした。従来2045年ごろと予想されていたシングュラリティ（人工知能が人間を追い越す）が、あと数年で実現できのではないかという見通しが出てきました。実際にCh a t GPT 4に耳鼻咽喉科開業医の将来についての質問をたところ、次のような回答を得ました。参考までにご覧ください。

業医の診療方法に影響を与えるでしょう。

4 競争と市場動向

耳鼻咽喉科の分野では、特に都市部での競争が激しい

可能性があります。一方、地方では医師不足が問題となつて

いるため、地域によつて開業医の需要は異なる

かもしれません。

5 テレメディスンの利用

一方で、5年余りにわたって当院で診療、手術をしてい  
ただいていた東家完先生が9月末で退職され、大きく戦力

業医の診療方法に影響を与えるでしょう。

4 競争と市場動向

耳鼻咽喉科の分野では、特に都市部での競争が激しい

可能性があります。一方、地方では医師不足が問題となつて

いるため、地域によつて開業医の需要は異なる

かもしれません。

5 テレメディスンの利用